

令和4年度



さくらんぼ園だより

6月号

社会福祉法人 舞鶴市社会福祉協議会

舞鶴こども発達支援施設「さくらんぼ園」 (TEL 64-5798・FAX62-9171)

「さくらんぼ園の療育」

新緑の中、さわやかな風が通りぬける頃を過ぎ、少し雨のことを気にする季節となりました。

玄関先で元気に挨拶をした後、今日の療育内容にわくわくして先生に駆け寄っていく姿など、登園してくる子どもたちのさくらんぼ園に対する期待がとてもよく伝わってきます。

さくらんぼ園もスタートして二か月が経過し、子どもたちも新年度の生活になじみ始めたように感じます。

さて、4月号で「さくらんぼ園の療育」についてしるしましたが、もう少し詳しくお伝えします。よくご存じの方は、おさらいと思ってご一読ください。

さくらんぼ園の療育は、以下の5点を柱として進めています。

(1) 言語・コミュニケーション

こどもの主体性を大切にしながら、あそびの中でのやりとりを通して、コミュニケーション能力を引き出す。

(2) 運動・社会性

楽しい雰囲気の中で音楽を使ったあそびや体が触れるスキンシップ等で、適応の幅を広げ、心や体の育ちを支える。

(3) 認知

こどもの育ちに合わせたあそびを通じて、学習課題や活動に取り組みやすいようにし、あそびや活動の中で、数量や形、文字などに親しむ体験から、興味や関心、感覚をもてるようにする。

(4) 身辺自立

日常生活場面での着替えや排泄などの身のまわりのことについて、おうちの方と協力して進めるとともに、玩具や遊具であそびながら、手や指を使う経験ができるようサポートする。

(5) 親子療育

親子のふれあいを大切にした療育を行う。

以上のことを柱とし、子どもたちがより成長するよう、新型コロナウイルス感染防止に努めながら、健康・安全を第一に取り組んでまいりたいと思います。



お知らせ

○ たかもとルームからのモニターによる参観を予定しています。今後日程調整していきますので、ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。

○ 新しい職員をご紹介します。小田切文代先生が5月27日から週5日、淀井泉先生が6月7日から週2日勤務しています。どうぞよろしくお願いいたします。

○ 古田美奈子先生が出産のため6月から休みに入りました。ご理解のほどお願いします。